

思いやりとやさしさに満ちあふれた地域づくりをめざして



社会福祉法人 中央市社会福祉協議会

# ぬくぬく

社協だより

令和2年1月1日

No.76

編集発行

社会福祉法人  
中央市社会福祉協議会

<http://chuo-shakyo.or.jp>



主な内容

- 新年ご挨拶 ..... 2
- 社協の事業・ことぶきニュース ..... 3
- 特集『災害について』..... 4、5
- お知らせ ..... 6、7
- 介護予防の達人・ご寄付 ..... 8

○社協だよりは、皆様から頂く社協会費により発行されています。



中央市社協かわら版

～明けましておめでとうございます～ふれあいサロン中央

心配ごと相談

- 相談日 月～金（祝祭日除く）  
午前8時30分～午後5時15分
- 会場 中央市社協各支所
- ※予約不要、相談無料

結婚相談所

- 相談日 1月11日（土）・25日（土）  
午前10時～午後3時  
1月15日（水）  
午後6時～8時
- 会場 玉穂総合会館
- ※予約不要・相談無料、直接ご来所ください

グリーンカフェ

- 開催日 毎月第1金曜日  
午後1時30分～3時30分
- 会場 玉穂総合会館 多目的室1-4
- ※予約不要、参加費無料
- 今後の予定 1月10日・2月7日  
3月6日

成年後見相談

- 相談日 1月21日（火）  
午後1時～3時
- 会場 玉穂総合会館
- ※要予約（055-274-0294）、相談無料

# 迎春

明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、希望に満ちた新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

旧年中は、中央市社会福祉協議会の運営並びに事業活動に対しまして、あたたかいご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて本会では、平成30年度から5ヶ年計画で作成した、第2次地域福祉活動計画に基づき「思いやりとやさしさに満ちあふれた地域づくりを目指して」を基本理念として、各事業に取り組んでいます。

おかげ様をもちまして、市民の皆様にも多方面にわたって活動・活躍していただく環境が着実に増えてきていることは喜ばしい限りであります。

これからも、地域に出向いていく社協職員として、積極的に地区に働きかけを続け、公的サービスだけでは対応できない生活支援サービスや、顕在化しにくい社会的孤立・貧困等を背景とする深刻な生活問題等にも取り組み、個別支援と地域支援の両面から地域課題の解決をはかれるような活動を続けていきたいと考えています。

また、昨年は隣県の長野県信濃川決壊をはじめ、全国的にも毎年のように自然災害が発生しています。

社協においてもボランティアバスを運行し、救援活動をさせていただきましたが、災害を我が事ととらえ、『防災・減災』に対する意識の向上、災害時の対応を、なお一層の準備と心構えを持っていくように努めます。

本年も、住み慣れた中央市で誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指し、役職員一同、地域福祉の向上に努力していく所存でございますので、皆様の一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びに、皆様にとりましてこの一年が幸せ多き年となりますよう心からお祈り申し上げ、新年のあいさつと致します。



社会福祉法人  
中央市社会福祉協議会  
会長 河西敏郎

令和2年1月1日





# 社協の事業



認知症サポーター養成講座  
10/24 (木)  
中央市消防団



玉穂保育園訪問 (うさぎ組)  
11/12 (火)  
ふれあいサロン中央



お薬相談 みさき薬局訪問  
11/26 (火)  
ふれあいサロン中央



料理教室・おでんづくり  
11/26 (火)  
地域活動支援センターちゅうおう



クリスマス会  
12/9 (月)・10 (火)  
シルクの里デイサービスセンター・まゆっこ広場



豊富保育園児披露

NEWS

## ことぶきニュース

KOTOBUKI NEWS

### 全国老人クラブ大会 ～お助け隊事例発表～

全国老人クラブ大会がさいたま市で開催され、『お助け隊』の活動について中央市ことぶきクラブ連合会田富支会中村一良会長より事例発表をしていただきました。『お助け隊』の活動は全国から注目を集めており、厚生労働省のホームページにも掲載されています。皆さんもぜひ厚生労働省ホームページ「これからの地域づくり戦略」を検索し、全国に誇れるお助け隊の活動が中央市全域に広まっていくようPR活動していきましょう！！



厚生労働省HPより抜粋

### 県GG大会入賞！

10月30日(水)第13回山梨県老人クラブ連合会グラウンドゴルフ大会が小瀬スポーツ公園中銀スタジアムにて開催されました。

県下各地より350名の選手が出場する中で、中央市上三條の秋山六男さんが個人の部で3位に入賞されました。おめでとうございます。



# ～災害・支援へ～

8ヶ所避難所が開設されました。

## 台風19号上陸!



避難場所	避難者数
田富総合会館	93名
田富中	4名
田富南小	20名

避難場所	避難者数
玉穂総合会館	46名
玉穂南小	14名



情報提供：中央市役所危機管理課

10月12日(土)台風19号が日本に上陸し、関東地方や甲信地方、東北地方などで記録的な大雨となり、甚大な被害をもたらしました。中央市においても、住宅、倉庫など一部破損、樹木の被害、土砂崩れ等の被害がありました。また、避難所が開設され、田富・玉穂地区では洪水警戒レベル3、豊富地区では土砂災害警戒レベル4となり、避難勧告が発令されました。市内では248の方が避難しました。

避難場所	避難者数
豊富支所	15名
豊富小	24名
JAふえふき	32名

## 支援へ～ボランティアバス～



今回の台風により、被災された各地域では、災害ボランティアセンターが立ち上がり、全国各地から約18,000人のボランティアの方々が支援に入っています。

山梨県内でも各市町村社会福祉協議会等でボランティアバスが実施され、中央市社会福祉協議会では、11月22日(金)に総勢30名で被害の大きかった長野県長野市へ支援に行きました。長野市では、千曲川の堤防決壊により家屋の床下・床上浸水や農作物等への被害があり、ボランティア活動内容は主に家屋・リンゴ農園の泥だし、ごみの撤去作業等が中心となっており、まだまだ支援の必要性がある状況となっています。



家屋の泥だし作業



長野市北部災害ボランティアセンター  
りんごサテライト



流れてきたソーラーパネルの撤去作業

# 災害ボランティアセンター

## 災害ボランティアセンターって??

災害発生時に市・社協・関係機関が協力し設置します。主な役割は被災者（地）支援のために活動するボランティアの安全を最大限に確保する中心拠点となることです。

大規模災害が発生したら・・・

## 災害発生

地域の被害状況から「市社協災害対策本部」で検討し、「市災害対策本部」等、関係機関と協議し、センター設置の判断をします。  
災害発生より、72時間以内に運営を開始できるように準備をします。



## 災害時の行動

発災	自身の安全確保！
～3分	家族の安否確認
30分～	地域の安否確認 一次避難所へ 情報収集
3日	二次避難所へ避難

## 災害ボランティアセンター設置

受入

## ボランティア活動希望者

被災地に県内外からボランティアの方が支援に来ることが予想されます。

派遣

## ニーズ（必要としていること）受付・把握

## 地域のみなさんへお願い

自治会や避難所でニーズを集め、まとめて災害ボランティアセンターに相談していただくと活動がスムーズに行えます。

## ボランティア活動

## 自助

「自助」とは自分で身を守る備えをすることです。多くの人が「自助」をしっかりできていればケガをする人も減少し、地域の助け合いによる「共助」もスムーズにできると考えられます。また、被害が少ない地域の方々にはぜひ災害ボランティアセンターへボランティアとしての協力をお願いいたします。



## 中央市災害ボランティア連絡会

中央市災害ボランティア連絡会は平成22年に災害ボランティアセンター協力員養成講座を受講した有志が立ち上げ、現在15名で活動しています。会の目的は平常時から災害・防災に関する活動に取り組み、関係機関と連携をとりながら安心・安全のまちづくりに繋げていくことです。

活動内容は主に・・・

- (1) 社会福祉協議会が実施する災害ボランティア養成講座への協力、災害ボランティアセンターの運営協力
- (2) 災害ボランティア連絡会の会員の活動に関するスキルアップ研修、定例会、勉強会の開催
- (3) 住民向けの災害・防災についての啓発活動等（ふるさと祭り、輪になろう中央市民のつどい）

※毎月第4木曜日午後7時～（4月～9月は午後7時30分）に定例会及び勉強会を実施しています。

中央市災害ボランティア連絡会 事務局  
TEL 055-274-0294

興味のある方はぜひ見学に来ませんか？

# お知らせ

## 健康まなびや

健康まなびやは中央市内在住の65歳以上の方を対象として行う、介護予防事業です。

### ◆レク教室◆

日時 2月5日(水)  
午後2時～3時30分  
場所 玉穂総合会館 多目的ホール  
定員 30名  
持ち物 なし  
参加費 無料  
締切り 1月31日(金)



### ◆ハンドマッサージ教室◆

日時 2月19日(水)  
午後2時～3時30分  
場所 玉穂総合会館 多目的室1-1  
定員 20名  
持ち物 なし  
参加費 無料  
締切り 1月31日(金)

### ◆歌声教室◆

日時 2月26日(水)  
午後2時～3時30分  
場所 玉穂総合会館 多目的室1-2・3  
定員 30名  
持ち物 なし  
参加費 無料  
締切り 1月31日(金)



### ◆ヨガ教室◆

日時 2月12日(水)  
午後2時～3時30分  
場所 玉穂総合会館 多目的ホール  
定員 30名  
持ち物 ヨガマットまたはバスタオル  
飲み物・タオル  
参加費 無料  
締切り 1月31日(金)



健康まなびや・脳若返り教室ともに

**申込み開始：1月10日(金) 午前9時～**

※申込み開始時刻前の電話はお受けできません。

※定員になり次第受付終了となります。

※送迎もありますが、定員に限りがあります。

## 第13回中央市ボランティア交流会

ボランティア活動に興味のある方、始めてみたい方、現在活動している方など皆さんで集まり楽しく交流を深めませんか？

日時 2月29日(土) 午後1時～4時  
場所 玉穂総合会館

※詳細は、2月発行のボランティアだよりをご覧ください。



## 脳若返り教室

iPadを使って脳トレをしてみませんか？

日時 2月18日(火)  
午前10時～11時30分  
場所 玉穂総合会館 多目的室1-5  
定員 20名  
参加費 無料  
締切り 1月31日(金)



※脳若返り教室は中央市内在住の65歳以上の方を対象として行う、介護予防事業です。

## 職員募集

中央市社会福祉協議会居宅介護支援事業所では、ケアマネジャーを募集しています。やりがいを感じることのできる職場で一緒に働きませんか？

職種	介護支援専門員(ケアマネジャー)	形態	臨時常勤職員
必要資格	介護支援専門員・普通運転免許	就業場所	中央市社会福祉協議会 本所 中央市下河東620
勤務時間	午前8時30分～午後5時15分まで	募集締切	1月31日(金)まで
休日	土・日・祝祭日 年末年始(12/29～1/3)	問合せ先	中央市社会福祉協議会 総務課

※3カ月の試用期間があります ※待遇は当法人規定によります



# お知らせ

## 生活支援員養成講座

認知症、知的・精神障がい等により自分で判断することが不安な方の財産や権利等を守る活動に参加しませんか？

対象者：市民支援員の活動に興味があり、将来活動が可能な方・前回養成講座を受講された方

日時・場所	内容
①2月18日(火) 午後2時～4時  玉穂総合会館 多目的室1-1	「日常生活自立支援事業・生活支援員の役割とは」 峡中地区地域福祉権利擁護センター 専門員 古屋 亮  「知的・精神障がいの理解、支援について」 中央市・昭和町障がい者相談支援センター穂のか 主任相談支援専門員 阿諏訪 勝夫 氏
②2月25日(火) 午後2時～4時  玉穂総合会館 多目的室1-1	「高齢者の理解と認知症高齢者の対応方法」 中央市地域包括支援センター 高齢者相談員 岩田 真紀子 氏  「市民生活支援員の活動について」 笛吹市社会福祉協議会



締切り 2月14日(金)まで

申し込み・問い合わせ 中央市社会福祉協議会 274-0294

## 成年後見制度市民講座

成年後見制度は、認知症、知的・精神障がい等により判断能力が低下した方が安心して暮らすための制度です。初めて制度を知る方、家族の後見人になることを考えている方等「成年後見制度」の基本を分かりやすく説明していただきます。

日 時 2月4日(火) 午後2時～3時30分(受付：午後1時30分～)

場 所 玉穂総合会館 多目的室2-3 対 象 中央市在住・在勤の方

講 師 弁護士 池田 理恵 氏 定 員 50名(要予約)



申し込み 中央市社会福祉協議会 274-0294 1月31日(金)まで

## ご支援をお願い致します

中央市社協ではひとり親家庭の子どもたちへ学習支援を行っています。勉強の後に夕食の提供も行っていますが、その夕食の材料となる野菜を市民の皆さんから提供していただけませんか？ご協力をお願いいたします。

・募集品 野菜(種類は問いません)

※お電話いただければ取りに伺わせていただきます。

※詳しくは、中央市社会福祉協議会まで 274-0294



# 介護予防の達人

中央市にお住まいの介護予防の達人を紹介するこのコーナー！

おざわ たかこ  
小澤 孝子さん（95歳 大正13年生）

ふれあいサロンの一期生、旧玉穂町で始まったサロンに、通い続けて早17年以上。

10年前に出会った頃から何も変わっていない小澤さん。穏やかで、おおらかな人柄で、どんな人でも受け入れる包容力は、温かい陽だまりのようで、周りの空気を柔らかくしてくれる。

ずっと継続していること、それは「読書」。特に歴史小説や、ミステリーが好きで最近では“湊かなえ”



を読破した。そのため、歴史の知識も豊富で、難しい漢字もなんのその。大きな病気もせず、視力も、聴力も、記憶力抜群である。

自宅では、お嫁さんとのおしゃべりを楽しんでいる。「イライラしないで、のんびり、自由に過ごしていることがいいかもしれないね」と語る小澤さん。まさに介護予防の達人ここにあり！

あなたの身の回りにいる介護予防の達人をご紹介ください！

## ご寄付いただきました！ (順不同)

ありがとうございました！

### ◆エコキャップ◆

鮎沢和子 様 石川光子 様 長田禮子 様  
布施春江 様 宮川智弘 様 田中 稔 様  
大久保秀子 様 体協ボウリング部 様  
THK(株) 様 みかさこども園 様

### ◆寄付金◆ 匿名希望 様

### ◆古切手◆ 太田多喜子 様



みかさこども園のおともだち



## 社協本所・各支所の連絡先

本所

住所 〒409-3821  
中央市下河東620  
玉穂総合会館内  
TEL 055-274-0294  
FAX 055-274-0319  
E-MAIL ttt@chuo-shakyo.or.jp

田富支所

住所 〒409-3841  
中央市布施2382  
田富総合会館内  
TEL 055-273-7300  
FAX 055-273-7300

豊富支所

住所 〒400-1513  
中央市大鳥居3738-1  
豊富健康福祉センター内  
TEL 055-269-3330  
FAX 055-269-3011

## 編集委員の〇〇なはなし

### ～出会い 後編～

「あの…昨日は本当にありがとうございました」  
「大丈夫だった？そんなお礼なんていいんだよ」  
と爽やかな笑顔でニコッとされてしまい、彼の笑顔が頭から離れなくなりました。

それから、電車で目が合えば頭を下げるようになり、「おはよう」と挨拶を交わすようになり、そして横に並んで電車に乗るようになりました。

その頃は毎日が楽しくて仕方がありませんでした。

そんな楽しい時間もつかの間、彼の卒業が近づきました。彼は一つ年上なので春から電車に乗らなくなります。『でも土日には会えばいい。そんなの全然大丈夫』そう思っていました。

ですが、だんだん連絡を取る回数が減っていき、会う回数が減っていき、いつしか自然消滅となってしまいました。

高校3年の冬、いつも同じ時間の同じ車両。ふと彼との楽しかった時のことを思い出しました。とても綺麗なキラキラした恋でした。今でも時々思い出し『彼にとって青春の素敵な思い出になっていればいいな…』と願う今日この頃です。

完